別表第１（第３条関係）

既存ブロック塀等の安全性チェックリスト

各調査項目の内容を確認し、該当する調査結果に○をつけてください。

□補強コンクリートブロック造の塀の場合

調査項目		調査内容	調査結果	
外観調査（目視）	塀の高さ	道路等の地盤面から２．２m以下である。	はい	いいえ
	塀の厚さ	１０ｃm以上ある。 （塀の高さが２ｍを超える場合は１５ｃｍ以上。）	はい	いいえ
	控え壁	塀の高さが１．２ｍを超える場合、塀の長さ３．４m以下ごとに、塀の高さの１/５以上の長さの控え壁がある。	はい	いいえ
	基礎	コンクリートの基礎がある。 （塀の高さが１．２ｍを超える場合、基礎の根入れ深さが３０ｃm以上ある。）	はい	いいえ
	健全性	亀裂や傾き、ぐらつきがない。	はい	いいえ
※上記項目のうち１つでも「いいえ」があれば、補助金交付の対象となります。				
外観調査の結果が全て「はい」で、専門家による調査を行った場合のみ回答				
鉄筋		直径９mm以上の鉄筋が、縦横ともに８０ｃｍ以下の間隔で配筋されている。	はい	いいえ

※鉄筋の有無が不明な場合は、組積造の塀として申請してください。

□組積造の塀の場合（れんが造、石造、鉄筋のないブロック塀）

調査項目		調査内容	調査結果	
外観調査（目視）	塀の高さ	道路等の地盤面から１．２m以下である。	はい	いいえ
	塀の厚さ	塀の高さの１/１０以上ある。	はい	いいえ
	控え壁	塀の長さ４m以下ごとに、塀の厚さの１．５倍以上の長さの控え壁がある。	はい	いいえ
	基礎	コンクリートの基礎があり、根入れが２０ｃｍ以上ある。	はい	いいえ
	健全性	亀裂や傾き、ぐらつきがない。	はい	いいえ
※上記項目のうち１つでも「いいえ」」があれば補助金交付の対象となります。				

※この調査表は、平成 30 年 6 月 21 日付け国住指第 1130 号において通知された「ブロック塀等の点検のチェックポイント」の基準を参照し作成しています。